ポリアミド樹脂11・12

PA11_12

(Polyamide)

別　名	ポリラウリルラクタム
概要	熱可塑性ポリアミド樹脂で軽く(比重1.02)、吸水率がポリアミド樹脂の中で一番低く、寸法安定性にすぐれる。特殊な可塑剤の添加により、柔軟性なグレードがスポーツシューズのソール材、チューブに使用されている。粉砕した粉体は粉体塗料として、流動浸漬、静電塗料に用いられる。 ナイロン12と他レジンとの共重合体は、ホットメルト接着剤として用いられる。
原料	ブタジエン
製法	ブタジエン $CH_2=CH-CH-CH_2$ $\xrightarrow{\text{合成}}$ ラウリルラクタム $(CH_2)_{11}$ C=O NH $\xrightarrow{\text{重合}}$ ナイロン12 $H-(NH-(CH_2)_{11}CO)_nOH$
荷姿	N11(25kg袋入り)　N12(25kg袋入り)
規格	ポリアミド樹脂に準ずる。 JIS K6920-1-00(ISO 1874-1-92)、JIS K6920-2-00(ISO 1874-2-06)、JIS K6933-99(ISO 307-94)
性状	ペレット状 粉　　体：粉体塗料用、ホットメルト接着剤用
成形加工法	射出成形、押出成形
用途	1. 弱電、精密機械部品(消音ギアー　他) 2. チューブ(油圧・空圧用　他) 3. スポーツシューズのソール 4. スチールワイヤー、電線コーティング 5. 粉体塗料 6. ホットメルト接着剤
製造業者	アルケマ 宇部興産 ダイセル・エボニック
備考	既存化学物質　＜ナイロン11＞ (7)－359　CAS No. 25587－80－8 ＜ナイロン12＞ (7)－360　CAS No. 24937－16－4 輸出(入)統計品番号　＜ナイロン11・12＞ 3908.10-000 (3908.10-000)